

「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」発足式

滝川市は、石狩川と空知川に隣接して市街地が広がり、国道12号、JR函館本線や高速道路が交差する交通の要となり発展してきました。

一方、堤防や河道掘削などの河川整備が進んできたものの、近年の豪雨災害を踏まえると更なる対策が必要であり、河川改修等のハード整備に加え、河川特性や滝川市街地区の水害特性を踏まえたタイムラインを策定することが防災上、非常に有効です。

これらを踏まえ、滝川地区における関係機関が連携し、住民の生命を守るために、先を見越した早期の災害対応を実現する「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」を設置しました。

検討会の設置に先立ち、タイムラインの意義や検討会の進め方など関係者の認識の共有を図ることを目的として、現地視察を行った後、発足式を執り行いました。

- 開催日時 平成27年10月30日（金） 10:00～12:00（現地視察）
13:30～16:45（発足式、勉強会）
- 実施場所 滝川市内（現地視察）
たきかわ文化センター（滝川市新町3丁目6番44号）（発足式、勉強会）
- 参加機関 滝川市等関係23機関

現地視察

滝川地区の水害リスクを把握するために市街地危険箇所、地域防災施設、石狩川と空知川の堤防や住宅街の想定浸水深を確認しました。



滝川市街地の危険箇所
（国道アンダーパス）



本検討会で想定している
石狩川の堤防決壊地点



石狩川と空知川の合流点
付近の浸水想定箇所

発足式・勉強会

■ 第1部 タイムライン発足式

発足式には各関係機関の代表者に加えて、アドバイザー、オブザーバー、道議会議員、市議会議員や一般傍聴者など総勢約140人が参加し、講演などへ熱心に耳を傾けました。



開会の辞
石田 悦一
札幌開発建設部長



開会挨拶
前田 康吉
滝川市長



座長講演
松尾 一郎
NPO法人 CeMI環境・
防災研究所 副所長



アドバイザー講演
山崎 登
日本放送協会
解説主幹



発足式・勉強会の様子

■ 第2部 タイムライン勉強会

札幌管区気象台 気象防災部 輪島気象防災情報調整官を始め、札幌開発建設部 秋山河川管理課長、滝川市 総務部 総務課 尾崎防災危機対策室長、国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室 時岡企画専門官が気象や河川災害等の説明を行いました。また、大河道議会議員より激励のお言葉を頂きました。



空知地方周辺の
気象について
輪島 調整官



河川災害について
秋山 課長



滝川市の災害
対応について
尾崎 室長



全国のタイムライン
の取組と今年の災害
について
時岡 企画専門官



激励のお言葉
大河 道議会議員